

名家連ニュース

令和7年6月11日(水)
発行：特定非営利活動法人
名古屋市精神障害者家族会連合会
会長 池山 豊子
TEL/FAX(052)846-5576 NO.1043号

第20回 家族相談員スキルアップ研修会(1)

「より良い電話相談を目指して」～ブレインストーミングにて考察する～



第20回家族相談員スキルアップ研修会が6月9日(月)名古屋市精神保健福祉センター(こころば)で開催され、46名が参加しました。名家連では、ご家族の精神疾患に関する電話相談を週2回行っています。今回は、主に電話相談に携わっている家族会の方が参加されました。最初に池山会長と、こころばの宇佐美所長の挨拶がありました。

ブレインストーミングとは複数の人が集まって自由にアイデアを出し合い、創造的な発想を促進するための手法で、批判や評価を避けて多くのアイデアを出す、との説明がありました。電話相談をしている中で感じていることや、これからのあり方について語り合っていました。

研修会では、6～7人のグループに分かれて、各自がアイデアをひとつずつ付箋に書き出し、模造紙に貼り付けて、合計420のアイデアが出ました。電話相談の心構え/提案/良かったこと/悪かったこと/困りごと/研修/広報の仕方/家族会について等々、たくさんのアイデア、意見がでました。経験豊富な相談員の方々からだけでなく、経験の浅い参加者からも思いがけないようなアイデアが出るなど、各グループ盛り上がっていました。他の家族会の方々と話す機会ができたことも大きな収穫だった、との声も聞かれました。

今年は研修会を2回開催します。第2回ではみなさんから出していただいた意見、要望を名家連で検討してお答えしていきます。より良い電話相談ができるように皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。第2回は10月15日(水)13:30～16:00、名古屋市精神保健福祉センター(こころば)5階研修室で開催されます。

名家連事務所の電話機が変わりました。受話器はコードレスです。スピーカーホンボタンを押すと二人で聞けるようになりました。最初に相手の方に二人で聞いていることをお伝えしたほうがいいですね、との意見がありました。(水野寿美)

